

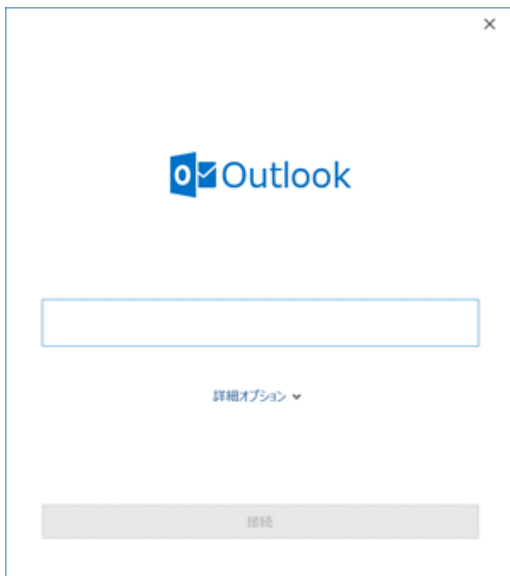
ハイパーサーバサービス

メールアカウントの追加設定方法 Outlook 2019 (Office365 版)

お手元に次の書類をご用意の上、設定をしてください。

- 「FITWeb ハイパーサーバご利用開始のお知らせ」(以下「通知書」)
- 「コントロールパネル」にて設定いただいた、お客さまのメールパスワード

Microsoft Office 製品は、初めて利用する際に限り、[プロダクトキー]をインターネット経由で Microsoft 社へ登録する、[ライセンス認証]が必要となります。[ライセンス認証]を行ってから、アカウント追加設定を行ってください。(他の Office 製品等で登録済みの場合は、ライセンス認証画面は表示されません)



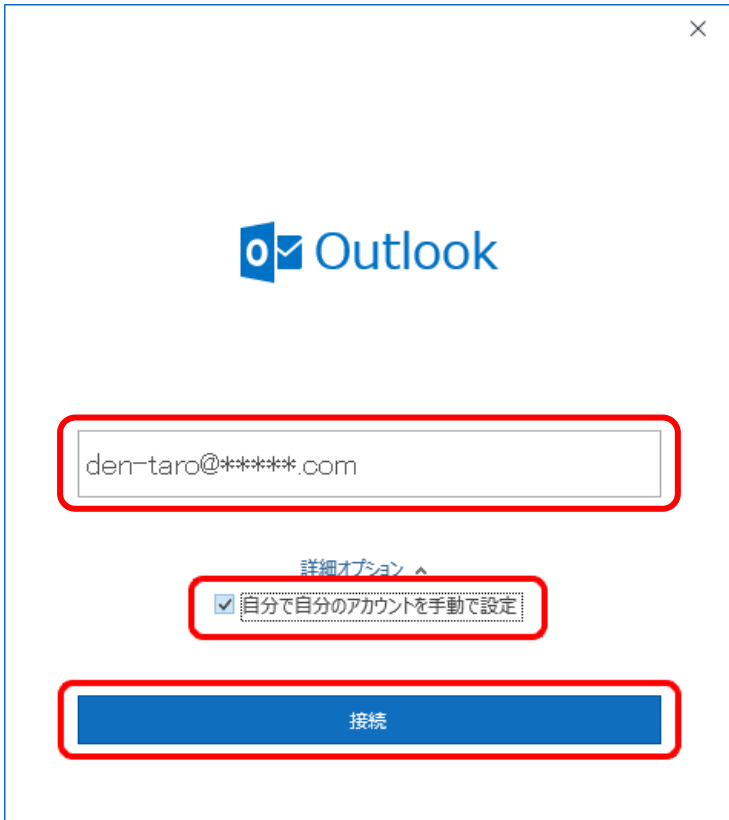
- ① Outlook 2019 を起動します。
- ② [Outlook]画面が表示された場合は、手順⑤へ進みます。



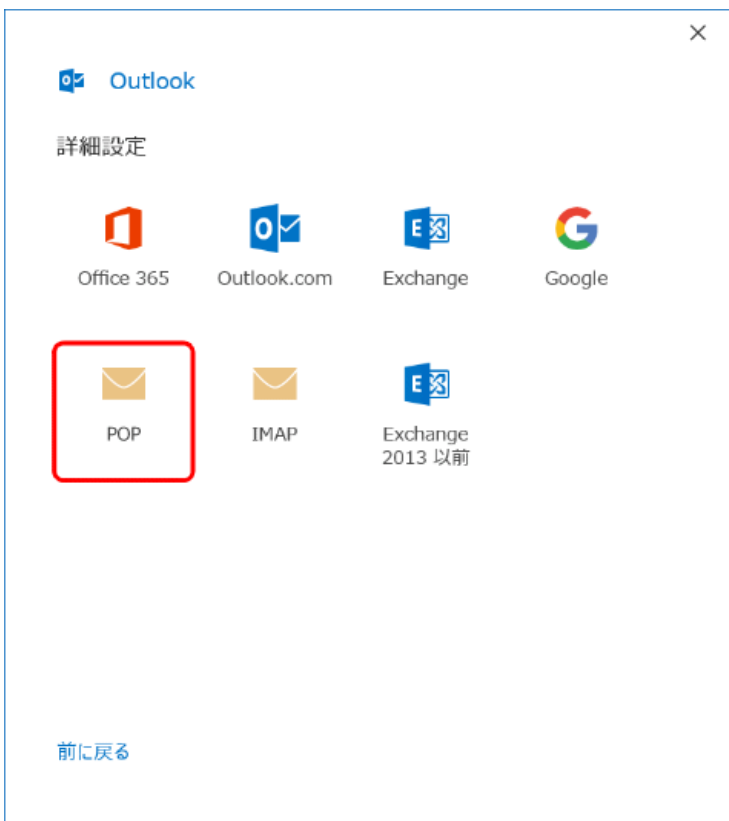
- ③ メイン画面が表示された場合は、メニューバーの[ファイル]をクリックします。



- ④ [情報]をクリックし、[アカウントの追加]をクリックします。



- ⑤ [Outlook]画面が表示されます。
「メールアドレス」を入力します。
[詳細オプション]をクリックし、[自分で自分のアカウントを手動で設定]にチェックを入れ、
[接続]ボタンをクリックします。



- ⑥ [詳細設定]画面が表示されます。
[POP]をクリックします。

POP アカウントの設定
den-taro@*****.com (別のユーザー)

受信メール
サーバー pop.*****.com ポート 110

このサーバーでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

送信メール
サーバー smtp.*****.com ポート 587

暗号化方法 なし

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でのログオンが必要

メッセージ配信
 既存のデータ ファイルを使用

参照...

前に戻る 次へ

⑦ [POP アカウントの設定]画面が表示されます。すべての項目を下記の通り入力します。

入力画面	通知書の項目
受信メールサーバー	受信サーバ(POP3) 例)pop.*****.com
ポート	110
このサーバーで暗号化された接続が必要	チェックしない
セキュリティで保護されたパスワード認証でのログオンが必要	チェックしない
送信メールサーバー	送信サーバ(SMTP) 例)smtp.*****.com
ポート	587
暗号化方法	なし
セキュリティで保護されたパスワード認証でのログオンが必要	チェックしない

[次へ]ボタンをクリックします。

POP アカウントの設定
den-taro@*****.com (別のユーザー)

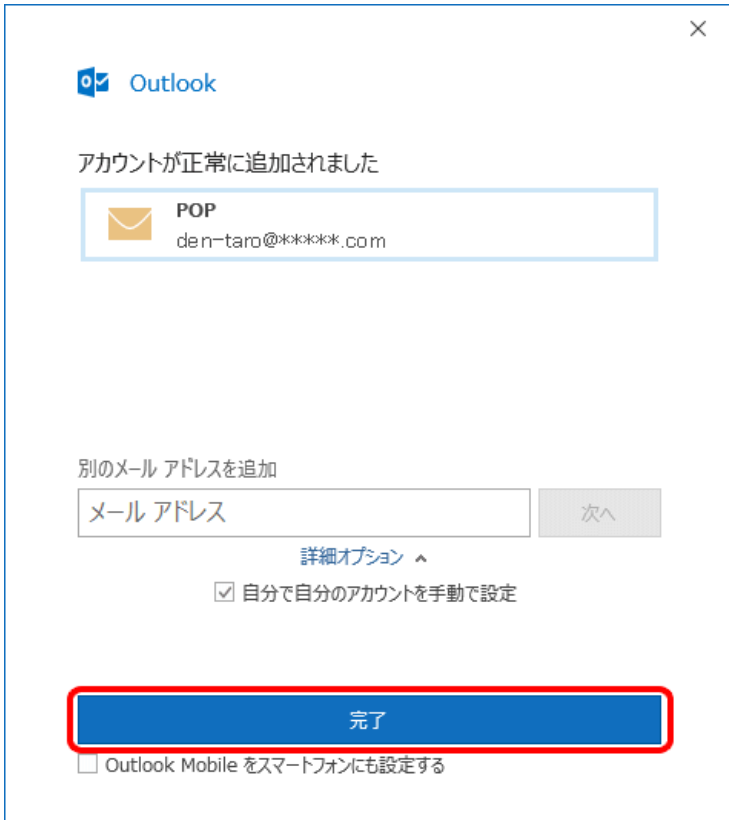
パスワード

前に戻る 接続

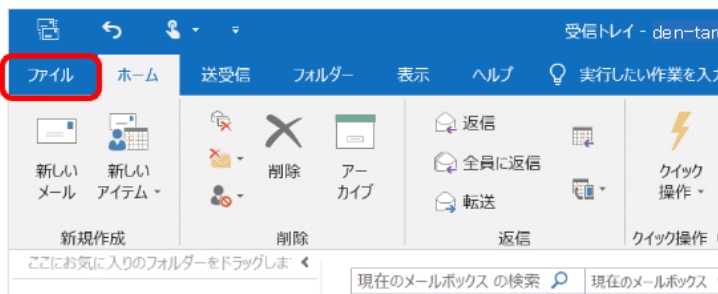
⑧ パスワード入力画面が表示されます。下記の通り入力します。

入力画面	設定・入力内容
パスワード	コントロールパネルで設定したパスワード

[接続]ボタンをクリックします。



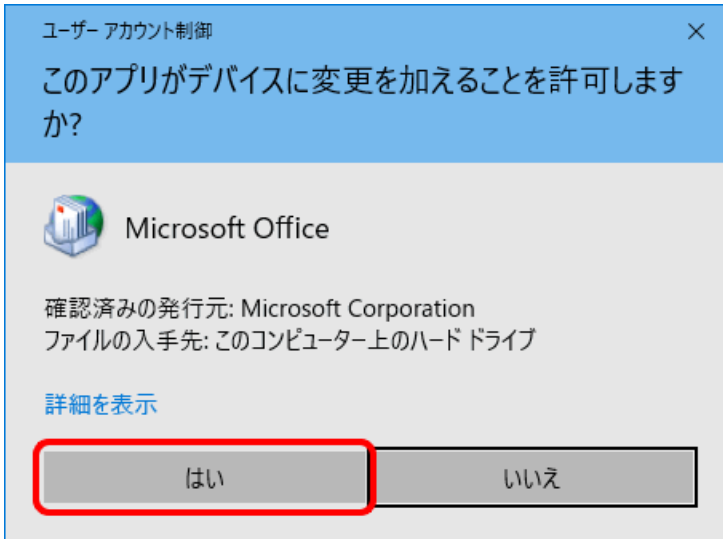
- ⑨ [アカウントが正常に追加されました]画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。



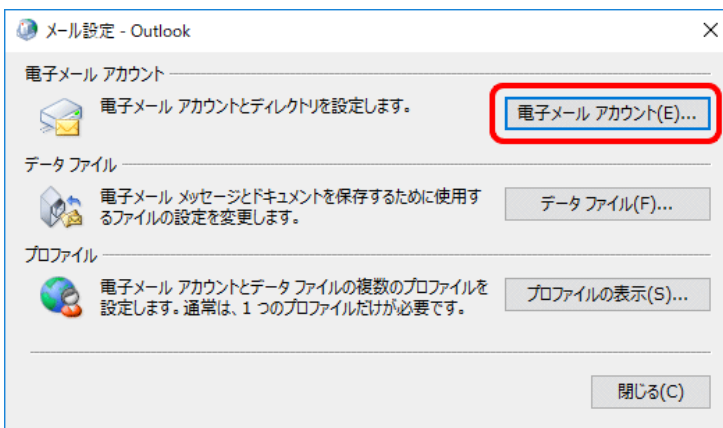
- ⑩ メイン画面が表示されます。
メニューバーの[ファイル]をクリックします。



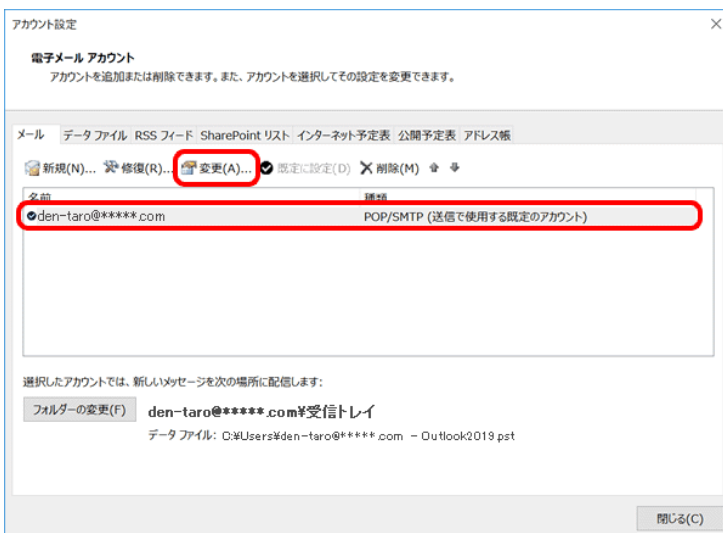
- ⑪ [アカウント情報]画面が表示されます。
[アカウント設定]をクリックし、下に表示される[プロフィールの管理]をクリックします。



⑫ [ユーザー アカウント制御]画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。



⑬ [メール設定]画面が表示されます。
[電子メール アカウント]ボタンをクリックします。



⑭ [電子メール アカウント]画面が表示されます。
[メール]タブに追加されている、メールアドレスを選択して、[変更]ボタンをクリックします。

アカウントの変更

POP と IMAP のアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): Taro Hokuden
電子メール アドレス(E): den-taro@*****.com

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): pop.*****.com
送信メール サーバー (SMTP)(O): smtp.*****.com

メールサーバーへのログイン情報
アカウント名(U): den-taro@*****.com
パスワード(P): *****

パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルプ

- ⑮ [POP と IMAP のアカウント設定]画面が表示されます。
下記の項目を確認し、間違っている場合は修正します。

入力画面	通知書の項目
名前	差出人として表示したい名前 例)Taro Hokuden
アカウント名	メールアドレス 例)den-taro@*****.com

[詳細設定]ボタンをクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メールサーバーにログインする(I)

OK キャンセル

- ⑯ [インターネット電子メール設定]画面が表示されます。
[送信サーバー]タブをクリックします。
以下のように設定します。

入力画面	設定・入力内容
送信サーバー (SMTP) は認証が必要	チェック
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	チェック

- ⑰ [詳細設定]タブをクリックします。
「サーバーのポート番号」項目を確認し、間違っている場合は修正します。

入力画面	通知書の項目
受信サーバー(POP3)	110
このサーバーでは暗号化された接続が必要	チェックしない
送信サーバー(SMTP)	587
使用する暗号化接続の種類	なし

- ⑱ [配信]項目で[サーバーにメッセージのコピーを置く]のチェックをはずします。

ただし、複数台のパソコンで同じメールを受信する場合は、チェックをつけておきます。その際は必ず「サーバーから削除する」にチェックを入れてください。○日後の部分、複数台のパソコンがメールをチェックするのにかかる最少の日数を入れてください。この日数を長くすると、たくさんのメールがサーバーに残り、容量オーバーを起すことがあります。その場合、メールが届かなくなりますので、ご注意ください。

[OK]ボタンをクリックします。

- ⑲ [POPとIMAPのアカウント設定]画面に戻ります。

「[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする」のチェックをはずします。

[次へ]ボタンをクリックします。

- ⑳ [すべて完了しました]画面が表示されます。
[完了]ボタンをクリックします。

[電子メールアカウント]画面に戻りますので、[閉じる]をクリックします。

[メール設定]画面に戻りますので、[閉じる]をクリックします。

[アカウント情報]画面に戻りますので、左上の⏪を押すとメイン画面が表示されます。

これで設定は終了です。